

**令和8年度就活キックオフイベント運営・広報業務  
公募型プロポーザル選定委員会 議事要旨**

項 目		内 容
1	日 時	令和8年1月9日から令和8年1月14日まで
2	場 所	書面審査のため、各委員に持ち回り
3	出席委員	広島県総務局広報課デジタル・ディレクター 広島県商工労働局人的資本経営促進課担当課長（女性活躍担当） 広島県商工労働局自動車・新産業課長 広島県商工労働局産業人材課長 広島県商工労働局雇用労働政策課長
4	議 題	令和8年度就活キックオフイベント運営・広報業務の企画提案内容の審査について
5	担当部署	広島県商工労働局雇用労働政策課
6	開催方法	持ち回り
7	議事内容	<p>提出された提案書を基に書面審査を行い、最も高い評価値を得たD社（株式会社D o t P e a k）を最優秀提案者として決定した。</p> <p>1 審査対象者</p> <p>A社 株式会社K G 情報 B社 ヒューマンアカデミー株式会社 C社 株式会社三晃社西日本 D社 株式会社D o t P e a k E社 株式会社中国新聞社</p> <p>2 審査結果</p> <p>(1) 審査対象者の評価値</p> <p>別紙「公募型プロポーザル結果一覧」及び「評価基準に基づく評価項目別の総合値」のとおりに。</p> <p>(2) 各選定委員の主な評価・選定理由</p> <p>【A社】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 類似業務実績が豊富で、事業目的に沿った堅実なイベント運営が期待できる。プログラムの視点は、自己への気づきや就業への関心につなげる意図と工夫を感じるが、集客インパクトやその後のインターンシップ参加等の行動喚起への導線が見えない。</li> <li>・ 探偵というテーマを盛り込んだアイデアは斬新であるが、これから就活を始める学生に対し、「インターンシップフェア」というイベント名で十分に興味を惹きつけられるかについては疑問が残る。インターンシップの参加促進に向けた、具体的な提案が不足している。</li> <li>・ 企業名の推理プログラムや学生団体による学生参加に向けた周知広報の提案を評価した。一方で、インターンシップに繋げるという課題についての方針や目標、取組などの提案がもう少し欲しかった。</li> </ul>

#### 【B社】

- ・ そもそも、就職活動段階のイベント設計になっている。学生の興味・関心を引く具体的な企画が乏しく、プロではない就活サポーター頼みになっており、事前レクチャー等も用意されていない。
- ・ 課題分析に基づき、実施方針を定めた上で、細かいフォロー対策やデジタルMAP等の様々な追加提案をしている点を評価する。一方で、イベント内容に関しては、もう少し工夫ある提案が必要だと感じた。
- ・ インターンシップの参加促進に向けた具体的な提案が不足している。昨年度の「3つの壁」を解決するための根拠が不十分であり、目標達成に向けた実効性については懸念が残る。

#### 【C社】

- ・ リスナー層がZ世代である人気メディアとのタイアップ（番組公開収録と後日放送）は集客効果と拡散が期待できる。就活やインターンシップ等の行動喚起は司会者のスキルに期待できる一方、進行に係る具体的な企画提案は見受けられなかった。
- ・ ラジオ番組とのタイアップは独創的なアイデアではあるが、「9ジラジ」のメインターゲットが10代であることを考慮すると、本事業のターゲット層とは若干の乖離が見受けられる。予算の半分を投じることによるメリットや投資効果が不明確である。
- ・ メディアを多用することによる効果の発現が期待できる内容である。一方で、夏季インターンシップに関する説明が更にあればより事業としての効果がわかりやすかった。

#### 【D社】

- ・ コンセプトストーリーにより、イベントの位置づけが明確化されている。流行コンテンツを活用した自己分析ツールによるワークショップは、集客効果とその後の就活等のアクションにつながる企画性に優れている。また、学生サークルとの連携、広報統括が情報系を専攻している現役地元学生であること等、ユーザー目線での事業実効性が期待できる。
- ・ イベントの進行に関しては、細かな配慮がなされており、円滑な実施が期待される。また、コンセプトや手法などは良く考えられているが、参加者にどのような態度変容・行動変容が起こって、インターンシップへの参加に結びつくのかについて、筋道が見えない。
- ・ 企業理解に加え、自己分析の要素も加えることで、学生が就活をよりリアルに捉え、具体的な行動を起こすきっかけとなる効果が期待できる。

#### 【E社】

- ・ キービジュアルとコピーは直感的でわかりやすい。オフィス見学ツアーは独自性があり、ネクストアクションにつながる期待が持てる。広報媒体は豊富だが、あくまで広告的な発信であり、対象学生にリーチして参加を促せるのか疑問。
- ・ しっかりとした分析に基づいた工夫ある提案がなされており、総合的にレベルの高い企画提案であると評価する。一方で、目論見どおりの成果を得るためには、運営面におけるより柔軟な対応が必要であると感じる。
- ・ 企画では、自分磨きコンテンツなど学生の興味関心を得ることが期待できるような工夫が見られるが、県内企業への就職意識醸成のための工夫がもう少し欲しかった。